

何とも不思議な蔓性植物

8月30日 東山植物園

サボテンにも似たふくらした葉のようなものが蔓から垂れ下がっています。調べてみると、ヤマイモの雌花でした。



ヤマイモは、雌の株と雄の株があって、雌株に花が咲いて受粉し、風車の羽のような1枚1枚の中に種ができます。

黒い豆のような芋、秋の味覚のムカゴは余剰の栄養によって、蔓と葉の根元に育ちます。そして、わたしたちがとろろなどにして食するヤマイモは、地中にできます。ヤマイモは、種・ムカゴ・イモの三つの方法で仲間を増やしていくのだそうです。